

令和元年 10 月 11 日

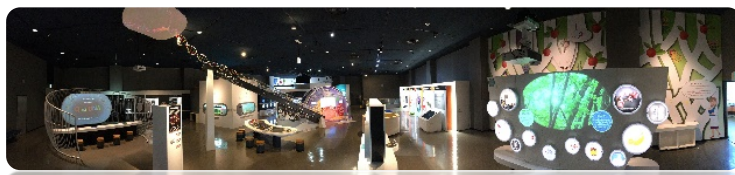
名古屋市教育医療記者会 各位

公立大学法人 名古屋市立大学
山の畑事務室 事務長 真下 恭史
☎052(872)5701
(名古屋市政記者クラブと同時発表)



高校生対象 サイエンスパートナーシップイベント 「生命科学と化学の融合」開催のご案内

名古屋市科学館との共催で、**次世代を担う高校生を対象としたイベント**を以下のとおり開催いたします。
イベントは「**生命科学**」と「**化学**」をキーワードとして、名古屋市立大学の理系 2 研究科の教員が最先端の研究を紹介し、名古屋市科学館の学芸員が、国内有数の規模を誇る名古屋市科学館の魅力を紹介します。また、**参加者が研究者や学芸員と自由に話せる交流会**の時間も設けています。多くの方にこの企画を知っていただきたく、ここにご案内申し上げますとともに、あわせて取材につきましても是非ともご検討の程、よろしく願いいたします。



生命館展示



理工館展示

※名古屋市立大学と名古屋市科学館は、次世代の科学系・技術系人材の育成と地域社会の発展を目指して、平成 28 年 3 月に「サイエンスパートナーシップ」を締結し、連携を深めています。

今回のポイント

- 第一線で活躍する名古屋市立大学の教員が生命科学と化学に関する最先端の研究成果を紹介
- 科学館の学芸員が、生物の形を生活に活かす「バイオメティクス」を紹介。また、閉会後は展示室を自由に見学
- 参加者は、特別講演を行った研究者や学芸員と対話方式で交流

入場無料!!

記

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | 日 時 | 令和元年 11 月 4 日 (月・休) 13 時 30 分から 16 時 00 分まで(13 時 00 分開場) |
| 2 | 場 所 | 名古屋市科学館 生命館 6 階 学習室・実験室 |
| 3 | 応募方法 | メール (yama-science@sec.nagoya-cu.ac.jp)、電話、FAX、総合生命理学部ウェブサイト (https://www.nsc.nagoya-cu.ac.jp/) からお申込み |
| 4 | 締 切 | 令和元年 10 月 28 日 (月) 必着 |
| 5 | 対 象 | 高校生 (中学生・同伴の保護者も参加可能) |
| 6 | 内 容 | (1) 特別講演
○クモ糸というタンパク質の化学 (システム自然科学研究科 准教授 片山 詔久)
○見た目だけじゃわからない～植物の中の宝物を探して～
(薬学研究科 講師 寺坂 和祥)
○これぞ生命と化学の融合！バイオメティクス
(名古屋市科学館 学芸員 山田 厚輔、柏木 晴香)
(2) 研究者・学芸員との交流会／(閉会后) 展示室自由見学 |
| 7 | そ の 他 | 取材をご希望の際は、予め担当者までご連絡をお願いいたします。 |



名古屋市立大学

×



名古屋市科学館

サイエンスパートナーシップ
イベント

生命科学と 化学の融合

最先端の研究に触れ
研究者と直接対話ができる
特別プログラム

令和元年

11月4日(月)

13:30-16:00 (13:00開場)

名古屋市科学館

生命館6階 学習室・実験室

〈対象〉 高校生

(中学生・同伴の
保護者も参加可能)

定員
100名

申込先着順

〈参加費〉 無料

名 名古屋市立大学と名古屋市科学館は、次世代の科学系・技術系人材の育成と地域社会の発展を目指し、平成28年3月にサイエンスパートナーシップを締結しました。このイベントでは、名古屋市立大学の理系教員と名古屋市科学館の学芸員が「生命科学」の魅力を伝えるとともに、研究者や学芸員との交流を通じて、名市大での最先端の研究や国内有数の規模を誇る科学館の魅力を紹介します。

〈後援〉名古屋市／愛知県教育委員会

特別講演

クモ糸という
タンパク質の化学

片山 詔久

名古屋市立大学
大学院システム自然科学研究科 准教授



見た目だけじゃ
わからない!

～植物の中の宝物を探して～

寺坂 和祥

名古屋市立大学 大学院薬学研究科 講師



これぞ生命と化学の融合!
バイオミメティクス

山田 厚輔、柏木 晴香 名古屋市科学館 学芸員



特別企画

研究者・学芸員との交流会/展示室自由見学

13:30 開会

13:35 特別講演

クモ糸という タンパク質の化学 [30分]

片山 詔久 名古屋市立大学 大学院システム自然科学研究科 准教授

クモは嫌いですか? とかく嫌われ者のクモや「クモの巣」ですが、クモの糸を応用してすごい繊維を作る研究がされています。クモ糸はタンパク質であり、クモは性質の異なる糸を使い分けています。化学の目でそれら分子を観ると、構造の違いが性質に表れることが判りました。このように、教科書の内容を発展させることが新素材開発の足掛かりになる様子をお話します。また、顕微鏡写真など不思議で綺麗な画像を見て、クモや科学を好きになってもらえたらうれしいです。

見た目だけじゃわからない! [30分] ～植物の中の宝物を探して～

寺坂 和祥 名古屋市立大学 大学院薬学研究科 講師

植物と聞いて何を思い浮かべますか? 私たちは、花や野菜、果物のようにそのままの形で見たり味わったりするだけでなく、植物が作る成分を、スパイスや染料、薬など、様々な形で利用しています。植物にどんな宝物、すなわち価値ある成分が含まれているかは、一見しただけではわかりません。私たちの生活を豊かにしてくれる見えない成分を探し、植物の多様性を生命科学と化学によって明らかにしていく研究の魅力に触れていただきます。

これぞ生命と化学の融合! バイオミメティクス [30分]

山田 厚輔、柏木 晴香 名古屋市科学館 学芸員

生命はすごい! この「生物」のすごさを「模倣」した技術を「バイオミメティクス」と言います。でも、ヨーグルトのフタはハスの葉をまねしている!とか、タイルはカタツムリの殻をまねしている!なんて、信じられるでしょうか? そこで、顕微鏡での観察結果などからこの秘密を解説します。そして、実際にみなさんに生命のすごさを実験を通して体験していただきます。

15:15 研究者・学芸員との交流会 (対象：高校生、中学生)

特別講演を行った大学の教員や科学館の学芸員と皆さんで、グループ対話方式で交流します。講演を聞いて疑問に思ったこと、質問したいことや将来の進路など、気軽にお話しませんか。名古屋市立大学大学院医学研究科 赤津裕康教授、名古屋市立大学大学院システム自然科学研究科長 湯川泰教授も参加予定です。



保護者向けブース (対象：保護者)

保護者の方向けに名古屋市立大学のブースを出展いたします。

16:00 閉会

閉会后、科学館の展示室を自由に見学していただけます。

お申し込み

■メール、電話、FAXで受付いたします

件名に「生命科学と化学の融合」、本文に

(①参加者全員の氏名(ふりがな) ②学年 ③年齢)
(④返信先メールアドレス ⑤電話番号)

を記載のうえ、下記まで送信してください。

※保護者同伴の場合はどなたが保護者であるか明記してください。

yama-science@sec.nagoya-cu.ac.jp

締め切り

10月28日(月)必着 受付後、参加票をお送りします。

お問合せ先

TEL (052)872-3461 名古屋市立大学 山の畑事務室



[地下鉄] 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅下車、4・5番出口から南へ徒歩5分

[市バス] 市バス「広小路伏見」下車、南へ徒歩5分

[名鉄バス] 名鉄バス「白川公園前」下車、北へ徒歩5分